

東っ子

たのしみが
ゆきわたる
東小学校

2月号

二月十七日から十九日に実施した授業参観・学年総会・学級懇談会へのご出席ありがとうございました。

どう使う どう使わせる

ケータイやスマホが大変身近になり、自分専用を持つ子どもも増えていきます。機器の普及とともに、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)を使う上での問題も多々指摘されるようになってきています。本校では、本年度4月の六年生対象の調査(全国学力・学習状況調査)で、携帯またはスマホを持っている児童が約六五%で、全国・山梨の平均より約一〇%ほど高いものでした。このような状況の中、本校では、五年生と六年生がそれぞれ外部機関の専門家を招いて、ネットモラルやスマホ・ケータイについて学習を行いました。インターネットやケータイの使い方について、県のPTA協議会において、大きな課題とされている、十二月には「ケータイ・スマホ等の基本ルールの通知が配付され、家

庭でのルール作りを呼びかけています。子どもたちの未知なものへの興味関心は計り知れないもので、それは様々な情報を得て学んでいく原動力になるものです。しかし、これにのめり込んでしまつて、頭から一時も離れないというところもありえます。これではせっかく家庭学習の時間を設けても集中できるはずはありません。また、情報の中には悪意あるもの・悪意が隠されたものも潜んでいます。ネット上の過激な画像や映像を見てショックを受け、強いストレス反応を引き起こすこともあるそうです。確かに便利の上なし、危険度最大級、とも言えるのではないのでしょうか。「子どもの安全のために、思つて買ひ与えたはずなのに、知らないうちにこんなことになつてしまつて…」とならぬよう、保護者の理解と見守りが大切です。お子さんの様子に気を配つていただき、不安や動揺の様子や言動の変化など気がかりなことがございましたら、学校へご相談ください。

児童総会・大成功

今年度一年間の児童会活動をふりかえる第二回児童総会が二月十三日(金)に行われました。「あいさつ運動」「無言清掃活動」「たてわり運動」「エコ活動」など具体的な活動について、がんばって取り組んだことがいっぱい出されました。「えがお」のテーマのもと、活発な取組ができた児童会、多くの成果をあげた児童会、拍手を贈ります。



リアル鬼ごっこ

二月七日(土)に「とうふの会」主催の「リアル鬼ごっこ・クイズ王決定戦」が開催されました。参加チームは約三十。参加者総勢六十名余り。午前十一時「リアル鬼ごっこ」開始。逃げる参加者と追いかけるハンター。ハンターになったのは、とうふの会メンバーのお子さん(小学生と中学生)が務めました。

ズクイ

定戦に決つた。残り十人。五チー。この内、四チー。ムが勝ち残り。最終決戦は屋上でやりました。参加したご家族の笑顔と歓声があふれるイベントとなりました。とうふの会の皆様に感謝です。



南中学生来校

中学校生活について

二月十九日(木)に、南中学校から三名の先生と、三年の女子生徒さん二名(本校卒業生)が来校してくれました。生徒さんからは中学校生活について紹介してくれました。今回は、先生の模擬授業もいただきました。六年生にとって、中学校生活への夢が膨らむ機会になりました。



なでしこ賞受賞

甲府市のシンボルとして花や木や鳥が指定されていますが、皆さんご存じでしょうか。甲府市の鳥は「カワセミ」。木は「カシ」。そして花は「ナデシコ」です。ナデシコが指定されたのは昭和三十七年一月。甲府の暑さや寒さにも耐えて咲くたくましさ、美しさは甲府を象徴するのにもふさわしいと選ばれたそうです。この甲府市の花の名称を由来とする「なでしこ賞」の表彰式が二月六日(金)に開催されました。

この賞に、本校六年生の中村幸恵さんが選ばれ表彰されました。中村さんは、旗振り当番の保護者や地域の方にも大きな声で進んであいさつをし、周囲を明るく気持ちのよい雰囲気にしていくこと、面倒見がよく、下級生に優しく接すること、誰にでも思いやりの気持ちで声をかけること、できることなどが高く評価され、受賞されました。

